



ANNUAL REPORT 2024

新たな挑戦の始まり
~15周年の節目を越えて~

二枚目の名刺 CR116 2025.8~10
やってみたいこと

新たな挑戦の始まり ～15周年の節目を越えて～

NPO二枚目の名刺は、15周年という節目を迎え、新たな挑戦をスタートしました。「二枚目の名刺のこれからを考える検討会」では、委員の皆様から多くの貴重な示唆と温かい激励を賜り、また15周年イベントでは、これまで多くの皆様と一緒に積み上げてきたことを、深く実感する機会となりました。団体として初めて挑戦したクラウドファンディングでは、想像を超えるご支援をいただき、来年度のサポートプロジェクトの運営だけでなく、プログラムを進化させ、さらなる展開へつなげる大きな後押しをいただいたと考えています。

メンバー全員が“2枚目の名刺”として運営する実験場“NPO二枚目の名刺”は、創設以来、変わることなく前向きな試行錯誤を続け、着実に成長を重ねています。これからも「2枚目の名刺」があたり前の選択肢となる社会を目指し、また一人でも多くの「自分を変える、社会を変える、笑顔になる」ストーリーをそっと後押ししていきます。

引き続き、社会に変化を届けて参りたいと思いますので、ぜひ温かいご支援とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



特定非営利活動法人二枚目の名刺 代表
廣 優樹

私たちのビジョン・ミッション

私たちが
思い描く未来
(ビジョン)

二枚目の名刺では、社会人があたり前の選択肢として、
2枚目の名刺を持ち社会の変化を仕掛けている、そんな未来を実現します。

私たちが
取り組むこと
(ミッション)

NPO法人 二枚目の名刺は

- ① 社会人が2枚目の名刺を持つきっかけを作ること、
- ② 2枚目の名刺を持つことがあたり前となる社会の雰囲気を作ること、
- ③ 2枚目の名刺を持つ社会人のつながりを作ること、
に取り組みます。

“2枚目の名刺”を持つきっかけとなる良質な越境機会を提供する



Common Room

同じ意識を持つ仲間や、先進的な
活動を実践する団体との出会い



サポートプロジェクト

様々な背景を持つメンバーによる
プロジェクトの実践

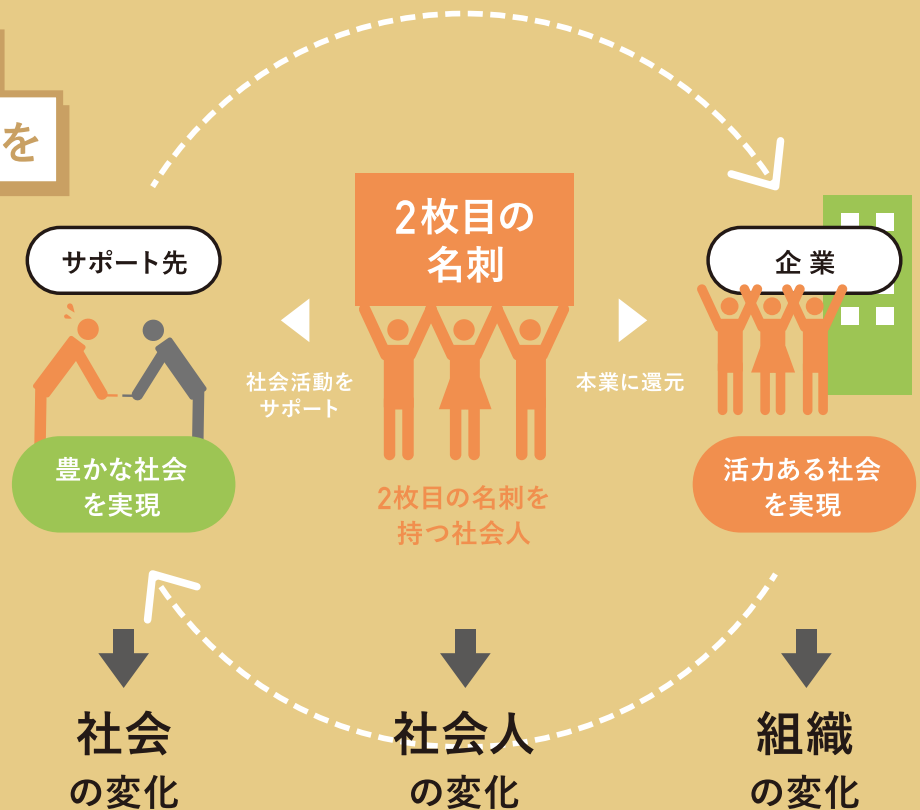
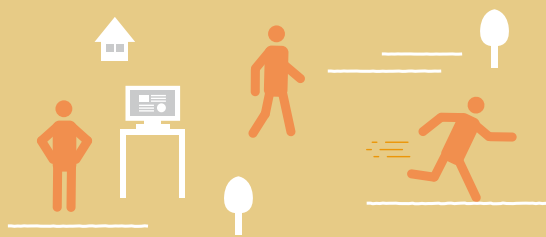
社会人、NPO、行政の出会いの場であるCommon Roomに参加した後、自ら「想い」を持った団体に手を挙げて参加いただくサポートプロジェクトを開催しています。プロジェクトでは、共感(想い)を重視し、必ずしもスキル・経験が必要としていません。各プロジェクトは、社会人等5～6人でチームを編成し、プロジェクトデザイナーが伴走します。

“2枚目の名刺”とは？

“2枚目の名刺”は、所属する組織、立場を超え、社会のこれからを創る時に持つ名刺です。社会貢献活動に限らず、これまでになかった組織外での挑戦、新たな学びの形や自分らしい社会との関わりなど、生み出される様々な変革のストーリーを丁寧に編集し、社会へ積極的に発信していきます。

“2枚目の名刺”を通じて 社会・社会人・組織の変化を 同時に実現する

2枚目の名刺を持った活動を通じて社会活動を行い、ひいては社会および自分自身の繁栄につなげていきます。その際、派遣している企業にも恩恵があるようにします。



“2枚目の名刺”を持ちやすい雰囲気をつくる

多様な「2枚目の名刺ストーリー」を社会に届けることで、“2枚目の名刺”に興味・関心を多くの方に持っていただくようにしていきます。

2枚目の名刺 Web マガジン

2枚目の名刺を持つ人たちの、多様でいきいきした活動のストーリーを届けるオウンドメディア。

調査・研究

2枚目の名刺を持つ意味や価値について、さまざまな角度から調査・研究を行い発信しています。

企業や行政等 との連携 プロジェクト

人材育成・組織開発の一環として、また地域課題解決の取り組みとして、企業や行政等と連携したサポートプロジェクトが増えています。

講演・セミナー

2枚目の名刺というスタイルが社会に生み出す価値についてお話しします。

2024年の活動実績

2024年は27団体の皆様と共にサポートプロジェクトを実施し、累計では227団体(延べ)となりました。参加された社会人は124名。累計では1,281名となりました。今後も双方の「想い」を大切に、「2枚目の名刺」を持つきっかけとしての「サポートプロジェクト」を安定的、且つ持続性あるものにして参ります。

※注) ◎ SPJ=サポートプロジェクト ◎ 累計=2009~2024年 ◎ Common Room(CR)=団体説明会

Common Room

(団体説明会ほか)

	2024年	累計
CR開催数(回)	21	168
CR参加者数(人)	458	6,447

24年は、SPJ発足の為のCRをほぼ毎月10回実施しました。また、「2枚目の名刺ってなんなん?」という団体活動説明会も11回実施し、共に多くの皆様に参加いただきました。SPJ発足の為のCRでは、社会課題に向き合うNPO法人の方々に登壇いただき、その活動内容を参加した皆様と共有し、二枚目の名刺の活動内容もご理解いただきながら、双方をマッチングし、SPJがスタートする場となっています。「なんなん?」では、当団体の活動内容+過去SPJに参加された方達とのトークセッションを明るく楽しく行い、一人でも多くの方に「2枚目の名刺」を持つきっかけを届けています。「なんなん?」については、別途8ページをご参照ください

サポートプロジェクト

(SPJ: 社会人と団体との課題解決の為のプロジェクト)

	2024年	累計
SPJ開催数(回)	27	227
SPJ参加者数(人)	124	1,281

24年は、社会課題に真摯に向き合い活動するとても素敵な27団体の皆様と、その想いに共感した社会人(学生含)メンバー124人と共に熱いプロジェクトが実施されました。毎週のミーティングはオンラインで行われますが、「リアルで会いたいよね」という声も多く、チーム毎にリアルなミーティングも行われていました。オンラインの良さも多くありますが、リアルで会い、意見交換した後のミーティング内容はとても盛り上がり、内容も充実したとの声を多く聞きます。今後もオンライン・オフラインの良さも取り入れ、より内容の充実したSPJとして参ります。お陰様で2024年当団体は15周年を迎えました。累計227団体と、1,281名の社会人(学生含)メンバーが参加してくれました。いたずらにより多くの数値を目指すことなく、ひとつひとつ丁寧に社会に変化をもたらす活動を実施して参ります。

2024年 サポートプロジェクト団体一覧

CR101	NPO法人リープ・ウィズ・ドリーム 特定非営利活動法人FirstStep
CR102	オトナタチ一般社団法人 特定非営利活動法人Adovo 特定非営利活動法人ピースウィンズ・ジャパン
CR103	株式会社Officefaction NPO法人みらいずworks
CR104	NPO法人BeCOM 特定非営利活動法人イノベヤ
CR105	一般社団法人World in You 特定非営利活動法人アスヘノキボウ 一般社団法人 Kid's garden
CR106	NPO法人 HATI JAPAN 多文化多言語の子ども発達支援 一般社団法人チョイふる NPO法人 SET

CR107	NPO法人コネクトスポット NPO法人せいぼJAPAN NPO法人 JAMネットワーク
CR108	NPO法人ろーたす NPO法人 クリーンオーシャンアンサンブル 一般社団法人エンドオブライフ・ケア協会
CR109	特定非営利活動法人 海の環境教育NPO bridge NPO法人 ユニカセ・ジャパン 一般社団法人ハビリスジャパン
CR110	一般社団法人オンラインボッチャ協会 PLAY-WORK実行委員会 ふくおか摂食障害もの会



参加者の変化

当団体は、サポートプロジェクトをより充実させるべく、参加者（社会人・学生等）の増加に伴い、その変化を2019年より数値化してきました。下記の様に参加目的や終了後の感想も約500名の声を定性的、定量的に把握してきました。参加された皆様の声を大切に、今後も参加される皆様にとって、より充実した「越境学習」の機会になる様努力して参ります。（サポートプロジェクト事業ユニット事務局カズ）

参加の目的（24年N=95 累計N=532） ※数値は5段階評価 「あてはまる」「ややあてはまる」の合計

	2024年	累計
社会課題に取り組むため	91%	(82%)
自分の変化成長のため	88%	(92%)
新しいネットワークづくりのため	77%	(83%)
新しいアイデアを得るため	59%	(56%)
力が外で通用するかを確認するため	47%	(54%)

SPJ終了後の感想（24年 N=111 累計 N=487） ※数値は「あった」と答えた人

	2024年	累計
自分に変化成長があった	88%	(93%)
社会課題への向き合い方が変化した	74%	(79%)
所属組織への変化があった	44%	(53%)

数値のダウンは良い傾向！

2024年度の参加者アンケートの数値を見ると、ここ数年と比べダウンしている項目がある事に気づきます。しかし、我々はこれを決してネガティブには受け取っていません。当団体が活動を始めた16年前、そしてアンケートを再開した5～6年前からも、世の中は大きく変化しています。例えば、16年前に「兼業副業」「パラレルキャリア」という言葉は一部の人の間でしか語られておらず、会社以外での活動は公にできない雰囲気がありました。しかし、今はどうでしょう？ここ数年で、「起業」「兼業副業」「越境」「パラレルキャリア」「プロボノ」等、本業以外の活動が公に話されるようになり、その選択肢が各段に増えた様に思います。

当団体の5年前の調査では、当団体への参加が「本業以外での社会貢献的活動をする初めての機会」という方が61%でしたが、昨年の調査ではその数値は「48%」とダウンしました。これは、本業以外の活動の広がりを見せている、とても良い傾向であると思います。また、参加の目的「自分の変化・成長の為」「新しいネットワークづくりの為」の数値がダウンし、「社会課題に取り組むため」の数値が上昇しているのは、社外での活動経験が増えて来ている傾向であり、即ち「2枚目の名刺」を持つ人が増えてきているとても良い傾向と言えると思います。また、SPJ終了後の感想「自分に変化・成長があった」「社会課題への向き合い方が変化した」の数値ダウンも数多くの経験をされて来た人が増えている傾向を示していると思います。昨今の環境変化を見るにつけ、大きな潮目の変化を感じた2024年でした。



15周年記念イベント開催

～新たな価値創造を目指して～

2024年9月28日(土)、東京都渋谷区にて「二枚目の名刺」15周年記念イベントを開催いたしました。

本イベントでは、これまで「二枚目の名刺」に関わってくださったOB・OGの皆さま、NPO関係者の方々、そして社会人の参加者をお招きし、感謝の気持ちをお伝えするという趣旨のもと行われました。

当日は100名以上の皆さまにご参加いただき、会場は久しぶりに仲間と再会した喜びに満ち溢れ、温かな雰囲気に包まれていました。

第一部

「二枚目の名刺のこれまでの歩み」

理事 大山 みのり



創業メンバーである大山より、設立のきっかけや当時のエピソードが語られました。2010年第1回のサポートプロジェクトリーダーを務めた彼女は、サポートプロジェクト(SPJ)を通して得られる知識や人の輪の広がりなどの刺激は、15年を経ても変わらない価値であると結びました。

第三部

「新たな価値創造に向けて」

代表 廣 優樹



「二枚目の名刺」のこれまでの歩みを振り返り、これから二枚目の名刺として注力していきたい3つの取り組みとして、①ミドル・シニア層に対して社会に貢献し続ける活躍の場をデザインすることや、②越境学習としての質を高めるための様々な取り組み、③ソーシャル業界発展への貢献を追求などを表明しました。



第二部

「二枚目の名刺に期待すること」

渡辺 由美子氏 / 山口 政徳氏 / 石山 恒貴氏

最初に認定NPO法人キッズドア理事長の渡辺由美子氏は、「NPO環境の変化と二枚目の名刺」と題し、公的機関や民間では対応が難しい社会課題に対し、問題意識を共有し、共に解決に取り組む仲間の存在が不可欠であると強調。その仲間をつなぐ役割を「二枚目の名刺」に期待していると熱いメッセージをいただきました。



続いて、当団体と取り組まれた企業を代表して、ココヨ株式会社山口政徳氏より「ココヨの取り組み事例と二枚目の名刺への期待」をテーマに、従業員が社会課題に触れ、地域社会で価値を発揮する手段として「二枚目の名刺」が果たす役割は大きいと話され、また、今後も「二枚目の名刺」がNPOと従業員をつなぐ架け橋としての機能を担うことを期待していると述べられました。

最後に、法政大学大学院 石山恒貴教授より、「越境学習と二枚目の名刺—果たしてきた役割とこれから—」についてお話いただきました。「二枚目の名刺」のサポートプロジェクトを通じ、参加者の心理的・認知的変化を一般化して解説。越境学習が注目されつつも、企業での実践が限定的である現状を指摘し、「二枚目の名刺」が普及に寄与することを期待すると激励いただきました。



第四部

トークセッション

「二枚目の名刺」に期待すること



ハウス食品(株) 新見拓平氏/NPO法人ろーたす 松下祥貴氏/日本生命相互会社 宮崎まゆ子氏/(独)労働政策研究・研修機構 小野晶子氏から、様々な視点でご意見をいただきました。新見氏は、「自分はどうか、個人のパーパスを明確にすることが大事であり、想いにつながる「二枚目の名刺」のサポートプロジェクトは、改めて自分は何をしたいのか気づくための最適な機会であると評価しました。また、松下氏は、NPOの若いメンバーが「二枚目の名刺」を通して社会人と接点を持つことで成長する場としての意義をお話されました。更に、宮崎氏より「二枚目の名刺」が世代間交流を促し大人の居場所として機能することや、企業とNPOの連携促進を期待するとのことでした。最後に、小野氏からは、企業の中でボランティアなどの社会貢献活動に興味がある人は6割もいるが、時間的制約で、実際に活動している人は1割にも満たない現状を指摘。ボランティア休暇の必要性を広く世の中に訴えるべきとのご提案をいただきました。



まとめ

15周年という記念すべき年に、「二枚目の名刺の今後」という共通テーマで様々な関係者の方が一堂に会し、その存在意義について共有できたことは大変有意義でした。二枚目の名刺のこれからについて、皆様のご期待にお応えできるよう、より一層努力を重ねてまいりますので、今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

15周年記念 イベント参加者の声

Participant's voice



一般社団法人
長谷川メンタルヘルス研究所

若林 彩子

プロジェクト メンバー

二枚目の名刺の皆様、イベント大変お疲れ様でした。久しぶりに当時の仲間たちにあえて、とても懐かしい気持ちになったとともに、その当時描いていた世界が、当たり前になっている世の中を見て、時代の移り変わり、それを作ってきた二枚目の名刺の軌跡を感じることができました。そしてこれからも新たな世界を描いていく、その筆頭となってください。引き続き応援しております。

二枚目の名刺 OB



2010年参画、2017年卒業
元共同代表理事

杉谷 昌彦

この15周年イベントでは、創業メンバーの方、NPOや企業のご担当者、そして私と同じくプロボノ参加経験者が一堂に会しました。15年の歴史はもちろん、これからの社会貢献や働き方について考えさせられる大変有意義な時間でした。が、何よりも(!)、魅力的な大人達がたくさん集まる「サードプレイス」の可能性を強く感じたのです。大人がもっと楽しく、自らの経験やスキルでもって、社会に貢献できる。そんな場がもっとこの国に増えたら、人々の生活や人生に希望が持てます。これからも、「二枚目の名刺」がそんな場でありますように、心から期待しています!

15周年おめでとうございます! 以前参加された団体さんや長らく熱量を持って関わられているスタッフさんにお会いできて私もとても刺激をいただきました。我々小さな団体は日々現場に必死で、仕組み化や型化が得意ではなく、なかなか時間も割けない中、二枚目の名刺さんの活動でとても助けてもらいながら団体活動を整えていくことができました。終了後も関わってくださるサポーターとも出会うことができ、実務から精神衛生まで支援していただけるこの仕組みに本当に感謝しています。これからもさまざまな団体を救ってください。15周年本当におめでとうございます!

支援先団体



シングルスキッズ株式会社
代表取締役

山中 真奈

団体初のクラウドファンディングに挑戦しました!!



2024年の二枚目の名刺15周年に合わせて、団体初のクラウドファンディングに挑戦しました。15周年記念イベント当日の9/28に募集を開始し、150万円の目標に対して81人の方から目標を上回る1,687,500円の支援をいただき、2024/10/31に終了しました。

いただいたご支援は、「2枚目の名刺を持つことを当たり前の選択肢にする」を達成するための、15年目の新たな4つの挑戦

1. 無報酬のパラレルキャリアが当たり前となる世の中にしたい!
2. ミドル・シニア層がもっと生き生きと活躍できるようにしたい!
3. 若者たちにもキャリア教育のきっかけを提供したい!
4. NPO等で活動する際にキャリアコンサルタントによる伴走についても取り組みます!

の実施に向けて、大切にに使わせていただきます。

たくさんの方の応援で
達成することができました。
ありがとうございました!





2024年度の企業対応状況

当年度は、協働で取り組む企業様の参加目的の多様化がみられた一年でした。社員育成プログラムと組み合わせた“実践の場”としての参加、地方創生をテーマにした“企業のCSR活動”としてのプロジェクト開催等、企業様の目的に即したサポートプロジェクトを企画・運営しました。

参加された企業様からは、3～4カ月で支援先団体の課題に本気で取り組むプロジェクト、会社のように決められたルールも目標もない中で、支援先団体と参加者の想いによって全てが決まっていく非日常の体験により多くの気づきを得られたと好評を頂きました。



2024年度に対応した企業

「ハウス食品株式会社」



協働企業様からのメッセージ



ハウス食品グループ本社（株）人材戦略部 学習機会開発課長
新見 拓平 様

弊社では新しい価値を生み出していくためには、他者と交わることで固定観念に気づくプロセスが必要だと考えています。ではどうすれば社員にそのような機会を提供できるのかと模索していたところ、越境学習がキーワードになり、二枚目の名刺の活動を知りました。

派遣した社員から「参加団体の考え方に価値観を揺さぶられ、衝撃を受けた」ですとか「従来の仕事の進め方に不満を覚えていたが“自由にやってみて”と言われた瞬間、何もできない自分に気づいた」といったコメントが得られ、この活動を通して得られる気づきは我々が社員に提供したかったものだと思確信しました。素晴らしい機会を提供いただけていることに人事として感謝しております。

二枚目の名刺へのご支援をいただけませんか？

二枚目の名刺では、活動を支えてくださる方によるご寄付も受け付けています。「二枚目の名刺を持つことが当たり前の選択肢になる」未来の実現のためには、継続して活動が続けるための基盤となる資金が必要となります。

私たちの活動に共感いただいた方によるご支援は、この未来を実現するために必要なものとなります。まだ見ぬ「二枚目の名刺ホルダー」を生み出す活動に、あなたの力を貸していただけませんか？

寄付の方法に関しては、
P11 のご案内をご覧ください。



当団体は2021年に「エクセレントNPO大賞と市民賞」を受賞しました。世の中から評価される団体としてこれからも尽力します。



2枚目の名刺を持つことが当たり前になるための取組み

広報ユニットでは、「二枚目の名刺」の活動をより多くの方に届けるため、普及啓発を目的としたWEB発信を軸に取り組みを行ってきました。

1

情報発信の 継続&強化



新規ランディングページ(LP)の制作・公開

- SPJ案内やメルマガ登録を目的としたご案内の拡充
- 関心層への接点を強化

<https://lp.nimaime.or.jp/>

メルマガ配信 (年間15通)

- 各期のSPJ募集告知や運営メンバーの声を発信
- 登録者との継続的な接点づくりに寄与

公式HP「お知らせ」記事掲載(年間26本)

- 活動報告・イベント案内・メディア掲載報告などを発信
- 最新情報の定期的な提供による信頼性向上



新規LP
二次元バーコードより
ぜひご覧ください

2

活動記録の 可視化



SPJ活動報告(27団体分)をHP掲載

- CR101~110までの全プロジェクトを個別にまとめ掲載
- 団体と参加メンバーによる活動状況や成果を記録・発信

WEBマガジン記事(全4本)を公開

- 越境体験や現場のリアルを丁寧に伝える記事を制作
- 一歩踏み出したい読者に届く読み物として設計

<https://magazine.nimaime.or.jp/>



WEBマガジン
二次元バーコードより
ぜひご覧ください

今後も、社会との接点を広げ、「共感」から「参加」への循環を生み出す広報を目指して活動していきます。

二枚目の名刺ってなんなん？

団体活動説明会

二枚目の名刺では、NPOや参加社会人・学生に対し、その活動内容の「リアル」、特に現場の声をお届けするために毎月「二枚目の名刺ってなんなん？」という団体活動説明会を行っています。

2024年度は11回開催し、テーマは女性・ミドルシニア・20~30代・公務員・学生など、毎回異なるテーマで実施いたしました。

Zoom開催なので、全国から約300名の参加者があり、二枚目の名刺活動への理解を深めていただきました。

第32回二枚目の名刺ってなんなん？団体活動説明会

パラレルキャリアの契機

一職場と家の往復を卒業—

**越境学習で見つかる
新しい自分と充実した未来**

2025.01.29 水 (無料)
12:00-12:40 @zoom

白石和彦
NPO二枚目の名刺
サブ・トッププロジェクト事務局
元 拓殖大

計算書類

● 活動計算書（2024年4月1日～2025年3月31日）

（単位：円）

経常収益		経常費用	
受取寄付金	1,724,600	事業費	
NPO等支援事業収益	5,525,163	支払報酬	4,300,020
受取利息	4,183	その他経費	5,008,168
雑収入	456,420	管理費	
		支払報酬	755,627
		その他経費	1,720,207
経常収益計	7,710,366	経常費用計	11,784,022
当期経常増減額			▲4,073,656
法人税、住民税及び事業税			70,000
前期繰越正味財産額			7,332,701
次期繰越正味財産額			3,189,045

● 貸借対照表（2025年3月31日現在）

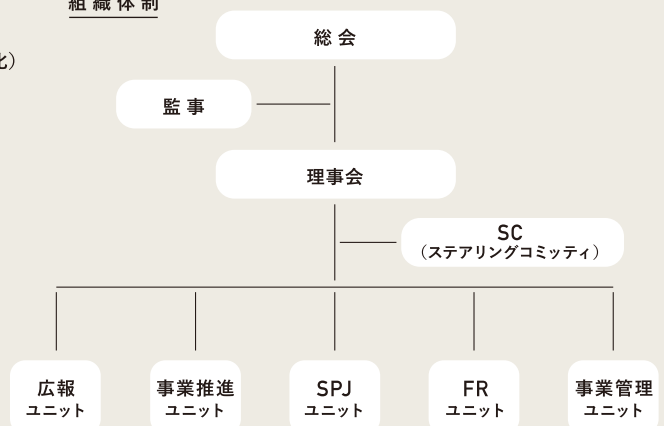
（単位：円）

資産の部		負債の部	
流動資産		流動負債	
現金預金	4,712,287	未払費用	2,498,049
その他流動資産	1,057,059	未払法人税等	70,000
		預り金	12,252
		負債合計	2,580,301
		正味財産の部	
		前期繰越正味財産額	7,332,701
		当期正味財産増減額	▲4,143,656
		正味財産合計	3,189,045
資産合計	5,769,346	負債及び正味財産合計	5,769,346

団体概要

団体名称	特定非営利活動法人 二枚目の名刺
設立	2009年9月（2011年2月東京都の認可を受けてNPO法人化）
代表	廣 優樹
事業内容	1 NPO法人との協業事業 2 企業・行政との連携によるパラレルキャリア普及事業 3 調査・研究事業 4 メディア事業
住所	〒151-0063 東京都渋谷区富ヶ谷一丁目31番1-504号
WEB	http://nimaimo.or.jp
Facebook	https://www.facebook.com/Nimaimenomeishi
X	https://x.com/nimaimenomeishi

組織体制



※注 SPJ=サポートプロジェクト FR=ファンドレイジング



二枚目の名刺の 運営メンバーについて



二枚目の名刺の活動を支えているのは、運営メンバーです。
約50人超のメンバーがいますが、年代も業種も様々です。

以下、3名のメンバーを紹介します。



いぶきさん

年代：30代

一枚目の名刺：地方公務員

住所：都内在住

二枚目の名刺では、SPJデザイナーとして支援先の団体と参加者の伴走役を務めています。ジョインして2年半で二つの団体を担当し、現地を見に行ったり、毎週のMTGをサポートしました。新しいことに挑戦したい人の背中を押すことや、社会課題の最前線で活動している人々との協働はとてもやりがいを感じます。サポートプロジェクトへの参加は、何かを始めてみたいともやもやしている人の最初の一步としておすすめです。本業や家庭などとのバランスを知るためにも、ぜひ有期のプロジェクトで腕試ししてみてはいかがでしょうか。

うめちゃんです。一枚目の仕事は、フリーランスのディレクターをしております。主にWEB制作、SNS活用などが絡む様々なプロジェクトの指揮、遂行を担ってます。二枚目の名刺では広報を担当しており、「活動を知ってもらい、行動を促す」ことに関心を持ち、発信や仕組みづくりに取り組んでいます。

最後にメッセージということで、私自身は、「感謝・ワクワク・共感」を軸に携わっています！ご自身の目で、二枚目の名刺の活動を見ていただき、直感的に「一緒にやってみたい」「応援したい」と思ってくだされば嬉しいです。そして、そのようなお声がけをお待ちしております^^



うめちゃん

年代：30代

一枚目の名刺：フリーランスのディレクター

住所：千葉県在住



こまっちゃん

年代：40代

一枚目の名刺：保険業界

住所：福島県在住

二枚目の名刺を知ったのは、2016年。自分の中で生じ始めていた2枚目の名刺を持つこと。代表のひろさんの話を聞き、その意義を強くし、本業はもちろん、本業以外にも注力するきっかけになりました。その後、2023年に社会人メンバーとして参加し、2024年からデザイナーとしてジョインし、2枚目の名刺を持つことを広めています。二枚目の名刺は、いわゆるプロボノとは少し異なります。スキルベースではなく、社会課題に向き合う団体への共感ベースで動く3-4ヶ月の有期のプロジェクトです。本業以外に何か始めたいけど何から始めれば、などモヤモヤしている方、是非サポートプロジェクトで一步目を踏み出してみませんか？

運営メンバー
になるには



運営メンバーとして私たちと
一緒に活動したいという方は、
直接メールを以下のフォーム
を通じてお送り下さい。

<https://nimaimo.or.jp/recruit>

待ってます!!



二枚目の名刺のサポートプロジェクトへの参加方法

二枚目の名刺の活動への参加にご関心のある方は、
団体活動説明会への参加をお勧めします。

「二枚目の名刺ってなんなん？」という団体活動説明会をほぼ毎月開催しています。そこでは、サポートプロジェクトの説明も行っているのですが、まずは参加してみたいかがでしょうか。



サポートプロジェクトへの参加方法

上記説明会等の情報で、サポートプロジェクトへ参加したくなれた方は、HP、FB、Peatixやメルマガで随時情報提供をしていますので、ご確認ください。

HP

<https://nimaima.or.jp/projects>

FB

www.facebook.com/Nimaimenomeishi/

Peatix

peatix.com/group/18080

メルマガ

以下をご確認ください。



サポートプロジェクトの卒業生は
アルムナイコミュニティへ

サポートプロジェクトを終了された方のうち、二枚目の名刺のアルムナイコミュニティに参加されている方も結構おられます。二枚目の名刺に愛着がある方はぜひご参加ください！

メルマガ「二枚目通信」

最新のイベント情報や活動報告、また、2枚目の名刺に係る参考情報などを、月1~2回定期的にお届けしております。登録は右の二次元バーコードよりお願いします！



賛助会員(二枚目会員)・寄付のご案内

2枚目の名刺を持つ機会の提供、また、2枚目の名刺を持つことが当たり前になる社会を作っていくため、資金面で応援いただける方を募集しています。寄付いただいた方には、年次報告書の送付(年1回)を行わせていただきます！

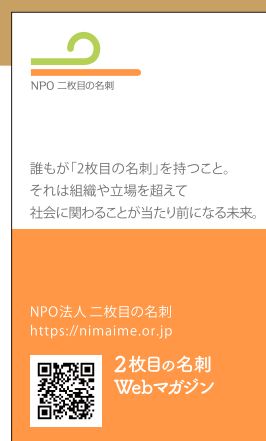
二枚目会員
向け特典

- 年次報告書の送付(年1回)
- サポートプロジェクト報告会の見学
- アンバサダー名刺の発行(任意)※

※ 別途、制作費等をいただきます



○ アンバサダー名刺 見本



二枚目会員や寄付についての詳細は右記の二次元バーコードから

